

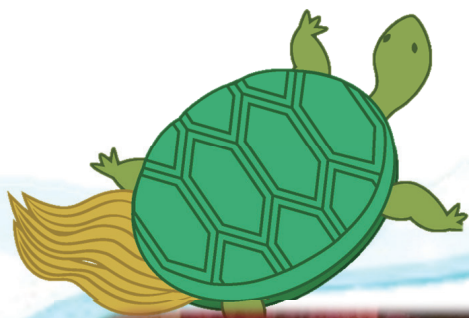
社協だより

福祉とさちょう



NO. 118

令和6年12月発行



100歳おめでとうございます！いつまでもお元気で(*^^*)

10月26日に行われた土佐町社会福祉大会にて、ご長寿表彰を受けられました西峰尚美さん（左）と稲村愛子さん（右）。

大会名誉会長和田守也町長と大会長山下秀雄社会福祉協議会会長との記念撮影の一枚です。

社会福祉法人 土佐町社会福祉協議会

〒781-3401

土佐町土居 206 保健福祉センター内

電話 82-1067 82-1069 (FAX)

メールアドレス tosameura@shirt.ocn.ne.jp

ホームページ <https://www.tosa-shakyo.or.jp>



第43回土佐町社会福祉大会

令和6年10月26日(土)開催!!

大会宣言

少子・高齢社会の進行、ライフスタイルの変化など、個人や世帯を取り巻く環境の変化により、住民一人ひとりの生活課題や、必要とする支援は複雑化、多様化しています。これまでの対象者ごとの制度サービスや支援の仕組みだけでは対応が困難な状況もあり、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて多様な主体が参画し、つながることで、地域を共につくっていく「地域共生社会」の実現が必要とされています。

本日、第43回土佐町社会福祉大会に参加した私たちは、これまでの実践活動と経験をもとに、保健、医療、福祉との連携を一層強めるとともに、すべての人々の基本的人権が尊重される、うるおいと活力に満ちた福祉のまちづくりを推進することをここに宣言します。

表彰状



☆ご長寿☆

稲村	愛子	様	(南)	泉)
川井	伊豆子	様	(樫)	山)
西峯	尚美	様	(田)	井)
和田	幸雄	様	(上)	野)
和田	瑠璃子	様	(上)	野)



感謝状



☆模範介護☆

曾我部	美和	様	(中)	村)
和田	紀子	様	(平)	石)

☆ボランティア功労☆

岡本	明子	様	(上)	野)
川村	信子	様	(西)	石原)
山中	淳子	様	(田)	井)



☆多額寄附者☆

明坂	美代子	様	(西)	和田)
川田	國男	様	(上)	地藏寺)
川田	昌子	様	(相)	川)
澤田	進	様	(高)	須)
澤田	忠	様	(高)	須)
秦泉寺	裕二	様	(宮)	古野)
筒井	順一郎	様	(東)	石原)
矢田	美佐子	様	(田)	井)
和田	昌子	様	(田)	井)



活動発表 ～アンケートの声～

～福祉教育推進校活動発表（土佐町の福祉とは何だろう）～ 土佐町小学校4年生

☆みんなが理想の土佐町をいっしょに作っていく！
いつも心に！持ち続けて！福祉とは何？といろんな所へ行き、一人一人幸せは違う、幸せのために自分達も手伝いたいと考え、学校、クラスでも同じだと気づき、土佐町の福祉を真剣に考えた発表でした。とてもすばらしい発表でした。

☆よく練習できていて、とても感動しました。これからも頑張ってください。

☆みんな大きな声で発表できて、とても立派でした。土佐町の未来は明るい！！

☆素晴らしい発表でした。4年生すごい！！たくさん学習をしているんですね。「今までの思いやりが福祉につながっていた」心に残った言葉でした。最後の歌は周りのみなさん、皆、涙涙でした。みなさんの発表と歌がつながりました。ありがとうございました。



～地域活動発表（森地区、防災の基盤は地域のつながりづくり）～ 森地域集落活動センター 藤尾 建 氏

☆各地区の状況の把握、高齢者が多くリーダー者が少ない。また過疎が進んでいるため、となりに人がいない場合も多いのはたしかである。

地域としての体制の確立。災害時にどのような行動するか話し合うのも大事だと思う。

集落が一つになって災害状況を早く知らせる。防災の基盤は地域のつながりだとわかりました。

☆すぐ目の前にやってきている南海トラフ地震に対して積極的に取り組んでいるのでそれを土佐町全体が取り組んでいけたらいいなと思いました。ありがとうございました。

☆「自助、共助は地域で」とても胸に残った言葉です。

自分たちの地区でしっかりした組織づくりをしていかなければいけない。頑張ろう。

☆防災は町と住民が一体となってやるのが重要。さらに防災＝福祉活動と直結していますので、町の連携が重要。すばらしいお話で私たちも考え行動しなければならない。



「要約筆記 高知・やまもも」様が大会開催中の内容を筆記してくださいました。

ご協力ありがとうございました。



寄っていかんかよ

あったか
が
ふ
れ
あ
い
セ
ン
タ
ー

あったか 編み物ボランティア



あったかふれあいセンターの参加者の中には様々な得意技を持っている方がいます。ある日社協で「アクリルたわしを編んでくださる方がいないかなあ」と話していた所、集いの時に毛糸の座布団を持って来られた方がいました。

聞いてみると「編み物が好きで畑仕事の合間などに編んでいるのよ～」と話してくださいました。そんな話をしていると「私も編み物しゅうよ～」と声をかけてくださる方が！！早速、アクリルたわしを編んでいただけないかお願いすると引き受けてくださり、あっという間に約100個のアクリルたわしが出来上がりました。ありがとうございました。

このたわしは、ふれあい便等で地域にお届けする予定です。



「これから寒くなるので集いの時に使ってください」座布団を編んで持ってきてくださいました。



あったかふれあい展

～寄っていかんかよ～

開催!!



10/19～10/31 土佐町郷
土学習センター（旧森小学校）

ギャラリーにて「あったかふれあい展
～寄っていかんかよ～」が開催されました。期間中
は、町内はもとより高知県内、県外の方など約 200
人の方にご来場いただきました。ありがとうございました。

あったかふれあいセンターの日頃の様子やみなさん
の笑顔、なつかしい場面など写真と動画で紹介す
ることができました。来場いただいた方から「このゲームおもしろそうやね」「次は
こんなこともしたいねえ」「みんな楽しそう。表情がえいねえ」「あったかいねえ」「あ
ったかふれあいセンターをしていることは知っていたけど、各地域10か所であっ
たのやね」などたくさんの声をいただきました。

また、開催中には、「会場に飾ってください」と家に咲いている花を届けてくださったり、
「家にあっただけで作った手芸品があっただき
持ってきたよ!!」「来場記念にどうぞ」とあったかでの作品を持って来
てくれたり、たくさんの方のご協力いただきました。本当にあり
がとうございました。

社協では、今後も誰でも気軽に集える
場所づくりを進めていきます。

お近くのあったかふれあいセンターに～寄っていかんかよ～ お待ちしています(^^)



土佐町民生委員児童委員協議会

～ 支えあう 住みよい社会 地域から ～

◆ 概要 ◆

土佐町民生委員児童委員協議会（以下『民児協』）は定員30名で、内28名が民生児童委員、2名が主任児童委員の組織で、事務局は社会福祉協議会（以下『社協』）にあります。

定例会や県大会、嶺北地区研修、新任研修や会長等研修主任児童委員研修へ参加し、委員活動につなげています

◆ 活動 ◆

社協と協同して、「見守り訪問ふれあい便」で対象者への訪問を月1回実施しています。その他にも身近な相談役として、地域の方々の相談に応じ、必要な機関（役場や社協）につなげます。

毎月活動内容を月報に集計して、事務局に提出します。活動日数は、平均で約121日（令和5年度実績）です。

○第23回高知県民生委員児童委員大会に参加しました

県民文化ホールに約1,000人が集いました。濱田県知事の「日本一の健康長寿県構想」をはじめ他町村の活動内容に触れ、社会全体で支える地域づくりに向けた身近な相談役としての再認識をしました。また、今後の活動への励みや、意識の高揚が図れました。



○定例会（勉強会）をしています



年に5回程度（隔月開催）定例会を開催しています。11月の定例会では県立消費生活センターの相談員にお越しいただき、勉強会を開催しました。

「消費者トラブル」の傾向や契約とはどういう事か、どこに相談したら良いかなどの確認をしました。

○嶺北地区民生委員児童委員研修会を開催・参加しています

大川村・本山町・大豊町・土佐町の委員が一同に会し、年に1度研修会を開催しています。嶺北地区の様々な情報を共有し、課題解決に向けて取り組むこと。継続して地域福祉に寄与することを目的としています。

今回のテーマは「地域とともに歩み、みんなで支えあう民生委員・児童委員の活動を続けていくために」でした。ディスカッションによって、高齢過疎化が課題となっている嶺北地区において、活動をこれからも続けていくための情報共有の場となりました。

◆ 委員紹介 ◆ *氏名(担当地区)です

会 長	和田 純一 (大谷)	
副 会 長	細川 静江 (駒野)	稲村 章 (中島・大淵)
監 事	仁井田 弘子 (西石原)	澤田 千恵美 (上野)
主任児童委員	近藤 泰之	仁井田 美景

仁井田 亮一郎 (黒丸・下瀬戸)	中町 和正 (有間・峯石原)
山下 博子 (東石原)	筒井 美賀 (平石・栗木・能地)
氏次 澄恵 (地蔵寺)	井手 ひで子 (地蔵寺)
川井 里香 (相川・白石・五区)	上田 千佳 (立割・高須)
田邊 弘子 (中央)	小林 聖花 (南川)
和田 潔子 (中和田・西和田)	和田 令子 (上ノ土居)
青木 茂男 (東和田・上津川・北境・古味・柚ノ木)	
田上 三恵子 (中村)	永野 喜美恵 (南境・東境)
西野内 小代 (南泉・宮古野)	長野 通世 (溜井)
山首 美三夫 (伊勢川・上野上)	高橋 誠 (樺・三島)
秋山 幸代 (上野)	金岡 由美子 (中島)
今西 三宜 (田井)	近藤 仁司 (田井)

民生委員児童委員信条

一、わたくしたちは、隣人愛をもって
社会福祉の増進に努めます

一、わたくしたちは、常に地域社会の
実情を把握することに努めます

一、わたくしたちは、誠意をもって
あらゆる生活上の相談に応じ
自立の援助に努めます

一、わたくしたちは、すべての人々と
協力し、明朗で健全な地域社会
づくりに努めます

一、わたくしたちは、常に公正を旨とし
人格と識見の向上に努めます

私たちの
私たちによる
私たち・地域のための

地域福祉活動計画

地域福祉活動計画は、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、みんなができる事を“力を合わせて”取り組んでいく地域住民の主体的な活動を推進する計画です。

現在、土佐町では、第6次地域福祉活動計画（令和2年～6年度の5か年）を策定し、旧小学校区別に活動目標の達成に向けた取組みが展開されています。

評価委員会を開催しました

活動計画の実効性を確保していくと共に、計画の推進を客観的に評価することを目的として、年1回土佐町地域福祉活動計画評価委員会を開催しています。



11月20日に行われた委員会では、まず事務局よりそれぞれの地域での活動の状況や計画の進捗状況について説明し、その内容を踏まえて各委員・オブザーバーより意見や助言等いただきました。

高齢化や人手不足により、道づくりをはじめとして地域行事の維持継続が厳しくなっている状況の中、社協はどう地域と向き合い活動計画をはじめ地域支援を行っていくのか、考える機会となりました。

第7次計画の策定が始まります

第6次計画の期間満了に伴い、第7次計画の策定が始まります。「やっぱりここにおいてよかったねえ」と言える福祉のまちづくりを目指して、各小学校区にて活動目標を策定する懇談会を予定しています。

懇談会では、集計したアンケートの内容を参考にし、自分達の住む地域がより良くなるために5年間何を取り組んで行くのか各地域ごとに目標を立てます。地区長会や告知端末放送等通じて、案内をさせていただきます。多くの方のご参加をお待ちしております。

策定スケジュール(概要)

10月～11月

12月

1月～2月

3月

4月～5月以降

事前アンケート

懇談会が円滑に進むよう、各地域ごとに集計し、地域課題やニーズを洗い出しておきます

アンケート集計
策定懇談会の案内

活動計画策定 懇談会

旧小学校区単位で、開催。第6次の振り返りと、評価、第7次の活動目標について話し合います。

懇談会内容まとめ

評価委員委嘱



活動計画策定

社協理事会の承認を経て活動計画策定。冊子（概要版）を作り、全戸に配布します。

楽しく集えて 笑えて そしてためになる

土佐町老人クラブ連合会

～南川お茶畑の除草作業をしました～

10月22日に会員4名で作業をしました。お茶畑は、お茶の木が見えなくなるほどわらびが……。お茶の木の間に入り、手でわらびを引き抜く作業です。少ない人数でお天気の心配をしましたが午前中に作業を終えることができました。

畑の維持管理・お茶摘み作業について、役員会で検討・声かけしながら行っています。皆様のご協力よろしく申し上げます。



お茶の木には、花が咲いていました。「昔は山に行った(作業)時、やかんにお湯を沸かし、お茶の枝をとり、葉をあぶってお茶を入れて飲んだ。美味かった。この時期は、『花茶』いうて、これまた美味しいのよ！」など話ながら作業を行いました。

やっぱり、手を入れると(作業)キレイやねえ!!
気持ちいいねえ!!



～集え! 競おう!

ろうれんピック2024～

10月16日に行われたこの大会(高知県老人クラブ連合会主催)に土佐町からは、グラウンドゴルフ5名、輪投げ1名が参加。他町村の方と「ナイス!!」「うまい!!」など声をかけながら試合が行われていました。



一緒にグラウンド
ゴルフしませんか

来年は一緒に参加
しましょう



笑いヨガ体験 わ～はっはっは～



バーベキューで交流

9/26 嶺北4町村交流会(大川村)

～今後の予定～

- ニュースポーツ体験(ポッチャ)
- 親睦研修
- 学生に教えてもらおう スマホの使い方など

土佐町身体障害者協議会



親睦研修☆嶺北地区交流会

↓ 親睦研修の様子 ↓

主な活動としては、会員の見聞を広めたり、会員同士の親睦を深めるため親睦研修や嶺北地区の交流会、県身体障害者福祉大会への参加などの活動を行っています。会員からは「久しぶりにゆっくりと話ができた」「自分ではなかなか来れないから今日は参加できて良かった」などの声が聞かれます。



会員募集中

土佐町在住の身体障害者手帳を交付された方であれば入会できます。一緒に活動しましょう！

【会長】和田賢二

【年会費】500円

【事務局】

土佐町社会福祉協議会内



嶺北地区交流会の様子 ↑

介護予防普及啓発事業



ウォーキング教室のお知らせ

令和7年 **2/2**(日)

楽しく！効果的にウォーキング♪
寒さに負けない身体づくりを目指しましょう！



【時間】13:30~14:30

【会場】土佐町保健福祉センター あじさいホール

【講師】健康運動指導士 前田 郁さん

【対象】関心のある方ならどなたでも！

【持ち物】動きやすい服装、飲み物、フェイスタオル

★健康パスポート
ポイント青・緑
ゲット!!

※当事業は町からの委託を受けて実施しています

ひよこぐみ写真館

86



ともはる
朝春くん

なつき
夏吉くん

わたなべなつき
渡部夏吉くん

〔西石原〕

令和5年11月8日生まれ

お兄ちゃんと仲良く
元気に育ってね

パパ 紘平さん
ママ 杏奈さん

さわだ りゅうすけ 〔中和田〕
澤田 竜佑くん

令和6年6月26日生まれ

いっぱい食べてすくすく育って
ね。夢と希望に満ち溢れた毎日
となりますように。

パパ、ママ、にいにの宝物♡



パパ 隆太さん
ママ 久美子さん



そうすけ
蒼佑くん

りゅうすけ
竜佑くん

社協への福祉のご寄附

自：R6. 7. 1

至：R6. 10. 31

地区名	氏名	金額	備考
高須	澤田 忠様	50,000	香典返し
西和田	明坂 美代子様	100,000	事業資金
東石原	筒井 順一郎様	50,000	香典返し
田井	矢田 美佐子様	100,000	香典返し
高須	澤田 進様	100,000	香典返し
相川	山中 日出見様	米60kg	
	匿 名様	米60kg	
	匿 名様	米15kg	
	匿 名様	米30kg	

以上の方々からあたたかいご寄附をいただきました。ありがとうございました。



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

ご協力いただきありがとうございました



10月1日から12月31日までの共同募金活動では、多くの皆様のご支援・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

皆様からお寄せいただいた今年度の募金は令和7年度の土佐町の福祉活動費として配分されます。

赤い羽根募金は、たくさんの「ありがとう」につながっています。今後ともみなさまのご協力よろしくお願い申し上げます。

土佐町共同募金委員会 会長 和田守也



～ありがとうございます～

共同募金配分金を利用しています

見守り訪問 ふれあい便



月2回、民生委員やボランティアのみなさんが訪問活動をおこなっています。

訪問の際にお届けしている、ちらし寿司やお弁当、さまざまな啓発物など、みなさまからお寄せいただいた共同募金の配分金を利用しています。「寒くなってきたので風邪ひかんように」などの声かけと「いつもありがとう」「来てくれるボランティアの方にやさしく声をかけていただき感謝しています」などの声が寄せられています。